

令和6年全国家計構造調査の概要

参考1

- 調査の目的は、家計における**消費、所得、資産及び負債の実態**を把握し、消費の水準及び所得の分布、構造等を全国的・地域別に明らかにすること。（基幹統計調査）
- 調査結果は、**年金・介護等の社会保障制度や税制の在り方の検討、生活扶助基準の見直し、貧困等生活上の困難に対する支援に関する検討**などの国の政策の基礎資料に利活用

【調査の期間】 令和6年10月・11月

【調査の範囲】 全国、全ての市及び215町村（約1,000市町村）、約9万世帯

【調査世帯の選定の流れ】 総務大臣－都道府県知事－市町村長－指導員－調査員－調査世帯

- ・ 選定された市町村の調査地域内に所在する世帯を把握するため、調査員がお宅を訪問
- ・ その後、調査地域ごとに調査世帯が選定し、調査員が調査の依頼のために再びお宅を訪問

全国→ 市町村

全国約1,700市町村から、約1,000市町村を選定します。



市町村→ 調査地域

調査市町村の中から約7,000の調査地域を選定します。



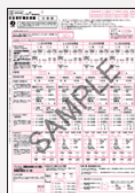
調査地域→ 調査世帯

調査地域の中から12世帯、全国で合計約90,000世帯を選定します。

【調査内容】

調査票

1



世帯票

世帯の構成やお住まいについて回答します。

調査票

2



年収・貯蓄等調査票

年間収入や貯蓄金などの金融資産の残高などについて回答します。

調査票

3



家計簿

日々の収入、支出などについて、10月から11月の2か月間回答します。

全国家計構造調査ってどんな調査なの？

この調査は、家計における消費、所得、資産及び負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布及び消費の水準、構造等を全国的及び地域別に明らかにすることを目的として、国が実施する統計調査の中でも特に重要な調査です。

この調査は、「統計法」という法律に基づく「基幹統計調査」であり、調査対象者に対して報告（回答）の義務が課せられる一方で、安心して調査に協力できるよう、調査員を始めとする調査関係者に対しては、調査内容について、その秘密を保護することなどが統計法に規定され、罰則も定められています。

1959年（昭和34年）から5年ごとに行われ、令和6年が14回目に当たります。



守秘義務

調査に従事して知り得た個人や団体の秘密を漏らしてはならない。



利用制限

統計調査の目的以外に、調査票の記入内容を利用したり、提供してはならない。

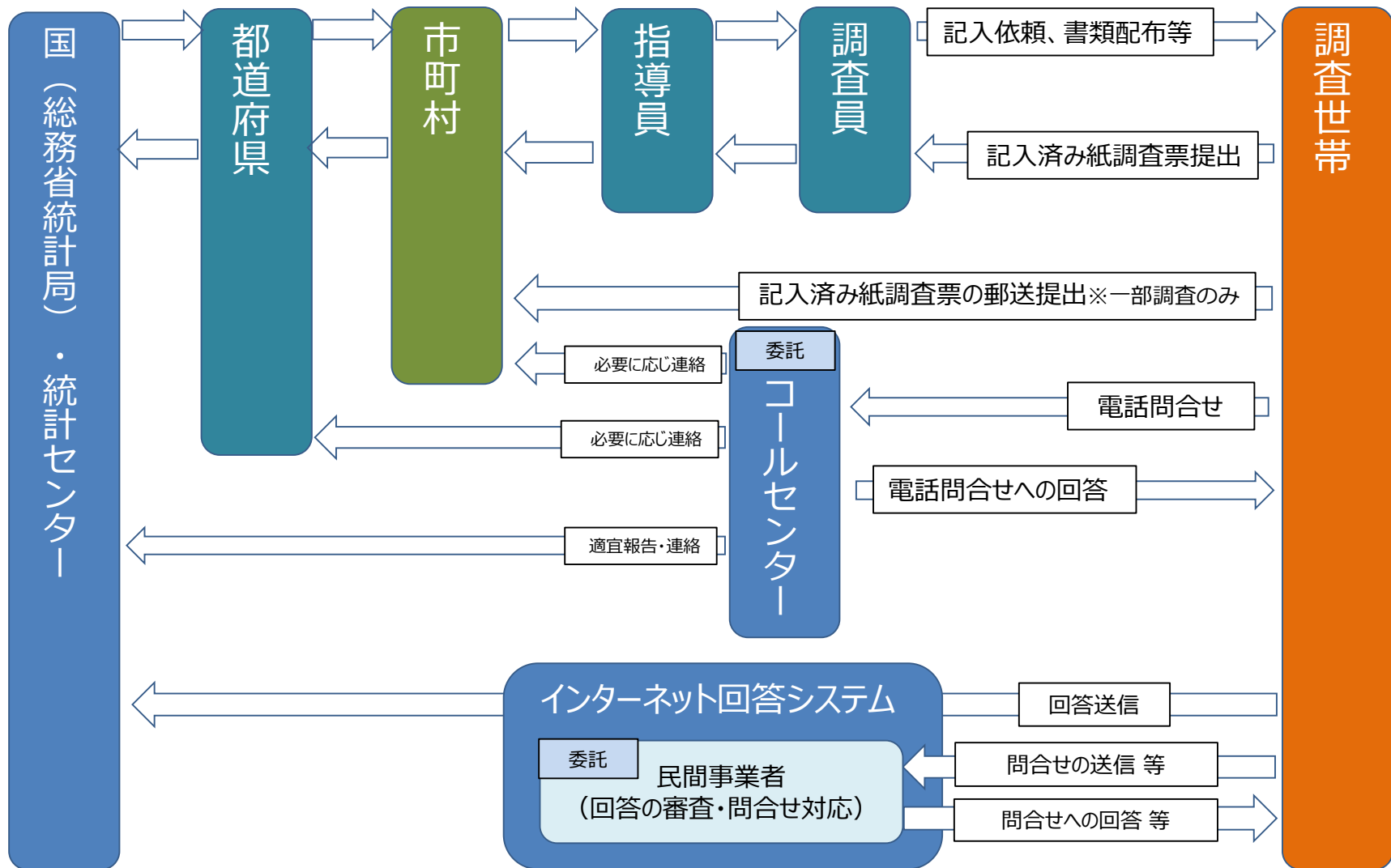


適正管理

記入された調査票を適正に管理するための措置を講じなければならない。

令和6年全国家計構造調査の流れ（イメージ）

- 国・地方公共団体のほか、国が委託した複数の事業者が調査事務に関与
- 調査の全体的な流れは、下図のとおり。



令和6年全国家計構造調査 キャンペーンサイト

The screenshot shows the homepage of the campaign website. At the top left is the logo of the Statistics Bureau of Japan (総務省統計局). To the right, there are options for text size: 文字サイズ変更, with buttons for 小 (Small), 標準 (Standard), and 大 (Large). Below the header is a navigation menu with the following items: ホーム (Home), 調査の内容 (Survey Content), よくある質問 (FAQ), インターネット回答解説動画 (Internet Answer Explanation Video), 調査レポート (Survey Report), and 広報ギャラリー (Publicity Gallery). The main content area features a photograph of a young couple in a kitchen. The man is holding a tablet displaying the survey questionnaire, and the woman is pointing at it. To the right of the photo is a blue banner with white text: 全国的な家計のいまを把握する国の重要な調査です (This is an important national survey to grasp the current state of national households). Below this is the title 令和6年全国家計構造調査 (2024 National Household Structure Survey) in large white characters. At the bottom of the banner, it says あなたの回答で、見えてくる明日。 (Tomorrow will be revealed by your answers.).

※ 令和6年6月からキャンペーンサイトを開設

(URL) <https://www.stat.go.jp/data/zenkokukakei/2024/campaign/index.html>